

モトガッコ

MOTTO
GAECO

ALL FOR THE SMILE OF ALL

モトガッコという愛称に込められた思い

年を重ねても記憶に強く残っているもののひとつに「学校」があると思います。

ヒトが集まってくる場所も学校です。新しく誕生する施設が元学校であったことに思いを寄せて「モトガッコ（元学校）」としました。

最優秀賞 | 三浦正和さん（静岡県掛川市 41歳）



使われ方が変わっても、元小学校であったことを後世にいつまでも伝えることができる愛称です。

旧石川小学校には長い歴史があり、かつてその校舎であったことをダイレクトに伝えることで、たくさんの卒業生が共感を覚え、ここで積み重ねてきたたくさんの思い出をともなって、世代を超えて豊かな会話が進む風景が想像できます。

子どもたちや高齢者の皆さんにも覚えやすく、「モトガッコ」と口にするだけでみんながほんのり笑顔になる、そんな小粋な愛称です。

審査委員長 | 建築家 西村 浩

(施設デザイン監修者 / 株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役)

選考経緯

施設の愛称募集には、全国から222点（うち、県外から162点）の応募がありました。選考委員会による一次選考で名称候補8点が絞り込まれ、最終選考によって、静岡県掛川市の三浦正和さんの作品「モトガッコ」が最優秀賞に決定しました。

優秀賞3点には「TELLUS（Tell us・照る明日・テラス・照らす）」、「Co Co naka（ここで学ぶ、ここで遊ぶ、ここが居場所）」、「楽校 / RACCO（楽しい校舎）」が選ばれました。

ロゴデザイン

施設のロゴは、グラフィックデザインをはじめ、地域ブランドの開発・プロデュースなど、国内外を問わず势力的に活動を行うクリエイティブディレクター 明石卓巳氏（株式会社レイデックス 代表取締役・Jリーグ「ファジアーノ岡山」ビジュアルディレクター）によるデザインです。

今回、ロゴをデザインするにあたり、アルファベットで“モト”を“MOTTO”=“もっと”と表記しました。これは、学び舎だった校舎が世代を超えて集う新しい学校—結び舎—として生まれ変わり、未来に向けて町民の皆さんの活動がより一層活発になることを期待したものです。

